

**事業名**

簡易測定可能な豚肉脂質測定装置の開発と  
同装置の活用による『黄金豚』の開発・販売

**連携体**

中小企業者：(株)相馬光学(分析機器製造業)

農林漁業者：神明畜産(株)(養豚業)

連携参加者：宮崎大学農学部教授 入江正和

**サポート機関等**

西武信用金庫、(社)首都圏産業活性化協会、地域活性化支援事務局

**事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)**

**◆連携の経緯**

(株)相馬光学は、過去7年間、宮崎大学入江教授の指導のもとに、食肉の脂質測定に関する研究を踏まえて、脂肪酸(主にオレイン酸)を容易に測定できるプロトタイプ機を製作した。この測定装置の商品化に向け、使用者の視点から技術開発に協力してもらえ事業者を求めている。一方、神明畜産(株)は、豚肉のブランド化による差別化を進める上で、定量的な指標を示すことが必須だと感じていた。

【豚肉脂質測定装置プロトタイプ機】



【神明牧場】

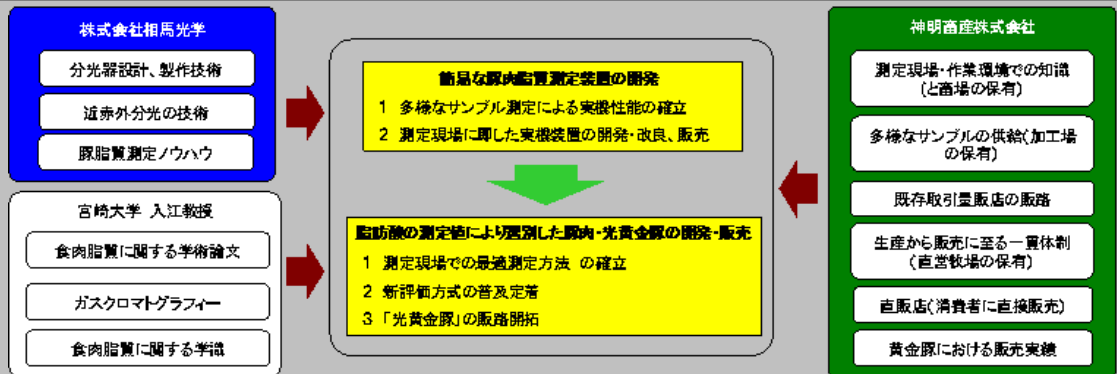


**◆新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力**

現状の理化学評価方法で困難な、豚肉脂質の簡易・非破壊・迅速測定が可能な近赤外分光による測定装置の開発・販売、及び、神明畜産(株)の現製品であるブランド豚(=黄金豚)を、本装置(光センサー)にて測定してオレイン酸等の脂肪酸組成値により選別した豚肉を『光黄金豚』として販売を行う。

市場に対し、科学的根拠による「おいしさの指標・オレイン酸」にて選別することで、より高い需要が見込まれる。

**連携体の構成と活用する経営資源**



**期待される地域経済への効果等**

- ◆豚肉脂質測定装置の売上高 …2億円
- ◆本連携に伴う新規雇用創出者数… 65名(連携体全体)
- ◆新指標による豚肉ブランド化の確立
- ◆新指標の定着による食への関心度の向上

**代表企業等の連絡先**

- ◆代表者(所在地):株式会社相馬光学  
(東京都西多摩郡日の出町平井23-6)
- ◆電話番号:042-597-3256
- ◆FAX番号:042-597-3208
- ◆E-mail:sales@somaopt.co.jp
- ◆ホームページ:http://www.somaopt.co.jp/